

良かった点

- 延岡土木事務所から延岡市への水位上昇の情報の伝達について防災訓練で事前に確認していたのでスムーズに行われた。
- 平成17年台風14号と同等の降雨があったが、浸水家屋が減った。国土強靱化等で実施してきた河道掘削の効果があったものと思われる。

反省点・課題など

- 今回の出水のピークが夜中であったこともあり、監視カメラが見にくいといった苦情があった。
- 樋門の操作について開閉のタイミングが操作者の感覚頼みになっている実態があることが分かった。また、今回のように夜中の作業となる場合の操作者の安全確保についても検討する必要がある。

今後の対応など

- 必要に応じ河道掘削を実施する。（予算確保に努める）
- 引き続き出水期前の防災訓練等をとおして情報連絡体制を整えておく。
- 監視カメラの視認性向上についてはライトの設置などを検討する。
- 樋門の操作については開閉をして頂く方の意見を聞きながら、どのような場合に開閉するのかを決めておくとともに、安全確保のため必要な設備について検討する。